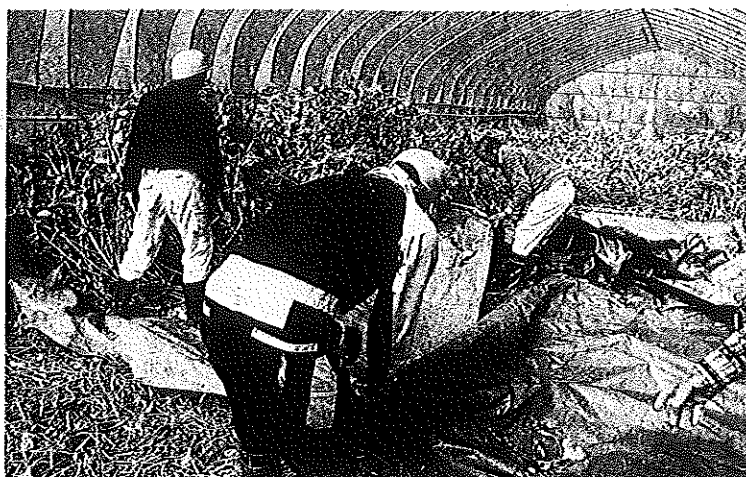


新温泉町農委会先進地視察し試験栽培

エゴマを初収穫 特産化へ一歩



収穫したエゴマを乾燥用ハウスに運ぶ農業委員ら

栽培方法確立や販路開拓課題

培に手間のかからないエゴマを導入しようと先進地視察などの研究を進めてきた。エゴマ油には、認知症の予防に効果があるといわれるαリノレン酸、葉には体内で発生する酸化作用を

抑制する成分を多く含むなど、近年、栄養食品として注目を集めている。

試験栽培圃場10㍎のほか、各委員それぞれが耕作放棄地などを活用し、併せて80㍎で栽培する。

今後の課題は、栽培方法の確立や販路の開拓、商品化など。同町の特産物に育てようと、農業委員らが一丸となって取り組んでいる。

新温泉町農業委員会は、同町の新たな特産品づくりを目指してエゴマを試験栽培している。

13日には農業委員のほか、新温泉町農業改良普及

センターや町役場の職員も加わって初めての収穫をした。

同委員会では、2年前から特産品になりそうな作物を検討。鳥獣害に強く、栽